

2025～2026 年度 第 5 期全国保健師教育機関協議会
公衆衛生看護学を教授する教員〈ラダーⅠ〉研修 開催要領

本研修は「日本公衆衛生学会認定専門家研修」および「日本公衆衛生看護学会認定専門家認証制度ポイント加算研修・セミナー」と認められているため研修参加者には修了証を発行します。

1. 研修目的： 公衆衛生看護学における効果的な実習および授業を展開する能力を修得する。
2. 研修のねらい： 一般社団法人全国保健師教育機関協議会の定める「公衆衛生看護学を教授する教員のキャリアラダー」に基づき、ラダーⅠの教員が身につけるべき実習および授業展開の基礎的な知識を理解し、実習指導および授業計画の立案・実施・評価について実践（OJT）を通じて学ぶ。
ラダーⅠ研修は、2年間6日間で構成し教育能力を育成する。

3. 主催：一般社団法人全国保健師教育機関協議会

4. 後援：日本公衆衛生看護学会

5. 日時・場所 ◎ 日程・スケジュール・開催方法は変更する場合があります

2025 年度	2025 年 8 月 22～23 日、2026 年 3 月 27 日	日本教育会館 ←終了
2026 年度	2026 年 8 月 20 日（木）～8 月 21 日（金） 2027 年 3 月 26 日（金）	日本教育会館 航空会館

6. ラダーⅠの定義：保健師基礎教育（あるいは公衆衛生看護学）の教育の経験が5年以下のすべての教員

7. 参加資格：①保健師教育担当者のうちラダー「Ⅰ」に該当する方。

②OJTとしての研修は設けませんが、ラダーⅠの教員と同所属の方は講義部分のみの参加を受け付けます。ご希望の方は事務局にお問い合わせください。（別途資料代として5000円徴収）

8. 定員：50名（2025年度に第5期ラダーⅠ研修を受講した方が対象ですが、第1期～第4期の受講者でも2年目の「実習指導に焦点を当てた研修」に参加出来なかった方も受講ができます。）

9. 研修参加費：〈ラダーⅠ〉教員 会員校、賛助会員 1人 10,000円/年
〈ラダーⅠ〉教員 非会員校 1人 30,000円/年
関係者 30,000円/年

参加登録後に受講の可否の連絡を事務局から受けた後、参加費のお振り込みをお願いします。

10. 申込方法：お申込はオンライン登録をお願いします。

①登録：全保教ホームページの事前参加登録システムにアクセスし、お名前・メールアドレス・ご所属をご登録ください。

②申し込み期限：参加登録 2026年6月15日（月）～7月17日（金） 期日厳守

③参加費納入：参加登録後に配信される【受付完了メール】に記載された内容をご確認いただき、事務局から受講可の連絡を受けた後、郵便局備付の払込取扱票（青色）にて、2026年度の参加費用をお振込みください。納入期限は、事務局より各申込者に連絡致します。

④払込取扱票記入必須項目：参加受付番号、研修名、参加者氏名、所属、住所、電話番号、振込額

④振込先：金融機関：郵便振替口座

口座番号：00140-6-764972

口座名称：（社）全国保健師教育機関協議会教員研修会

（注意点）・当日欠席による参加費の払い戻しは致しかねますので、予めご了承ください。

・お申し込みは1年単位になります。2026年度の研修参加申し込みは、2026年度に手続きをお願いいたします。

11. 準備事項：受講決定後、事前課題をメール配信します。必要事項をご記入のうえ当日ご持参下さい。あわせて、所属教育機関の公衆衛生看護学実習要項をご持参ください（PC上のデータ等でも可）。

12. 問合せ先（全保教事務局）

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入ル 中西印刷株式会社 学会部内

メール japhnei_kenshu@nacoss.com ⑤件名に「ラダーⅠ研修会」をつけてください。

【2026年度 第5期ラダー I 研修】 実習指導に焦点を当てた研修プログラム

開催日： 2026年8月20日（木）～8月21日（金）、2027年3月26日（金）の3日間
場 所： 4～5日目：日本教育会館（対面）、6日目：航空会館（対面）
参加費： 会員校；10,000円、非会員校；30,000円
◆事前提出課題 詳細は別途通知あり（所定の様式有）
◆持参するもの 実習要項、パソコン

◆研修4日目 2026年8月20日（木）9:50-17:10

09:30-09:50	50	受付
09:50-10:00	10	司会・進行：三橋 美和氏（同志社女子大学 非常勤講師） 開会・オリエンテーション：松尾 和枝氏（日本赤十字九州国際看護大学 教授、研修委員長） 開会挨拶：井口 理氏（日本赤十字看護大学 准教授、全国保健師教育機関協議会 副会長）
10:00-11:30	90	講義「保健師カリキュラムの構築」 講師：岸 恵美子氏（東邦大学 教授）
11:40-13:10	90	演習「実習調整での困りごとと対応」 ファシリテーター：山口 忍氏（茨城県立医療大学 教授） 他
13:10-14:00	50	<休憩>
14:00-15:30	90	演習「教育課程を確認しよう」 ファシリテーター：野尻 由香氏（常盤大学 教授） 他
15:40-17:10	90	演習「グループ実習指導計画の立案1」 ファシリテーター：野尻 由香氏（常盤大学 教授） 他

◆研修5日目 2026年8月21日（金）9:20-17:00

09:00-09:20	50	受付
09:20-09:30	10	司会・進行：三橋 美和氏（同志社女子大学 非常勤講師）
09:30-11:00	90	講義「実習指導の原理」 講師：荒木田 美香子氏（川崎市立看護大学 学長・教授 研修委員）
11:10-12:40	90	講義「教育学総論Ⅱ－教育心理編－」 講師：輕部 雄輝氏（帝京平成大学 講師）
12:40-13:30	50	<休憩>
13:30-15:00	90	演習「グループ実習指導計画の立案2」 ファシリテーター：野尻 由香氏（常盤大学 教授） 他
15:10-16:40	90	演習「グループ発表と議論」 コメンテーター：野尻 由香氏（常盤大学 教授） 他
16:40-17:00	20	フォローアップ研修までの演習課題の説明 担当：松尾 和枝氏（日本赤十字九州国際看護大学 教授、研修委員長）

- ◆OJT**
- 立案した実習指導計画を実行、改善点を考察し、計画を修正する
 - 期間内に実習がない場合は、実習指導計画を他教員と共有して改善点などを考察し、計画を修正する

◆研修6日目 2027年3月26日（金）9:50-16:00（予定）

09:30-09:50	50	受付
09:50-10:00	10	司会・進行：三橋 美和氏（同志社女子大学 非常勤講師） 開会・オリエンテーション：松尾 和枝氏（日本赤十字九州国際看護大学 教授、研修委員長）
10:00-11:30	90	演習「課題発表と討議1」 ファシリテーター：野尻 由香氏（常盤大学 教授） 他
11:40-13:10	90	演習「課題発表と討議2」 ファシリテーター：野尻 由香氏（常盤大学 教授） 他
13:10-14:00	50	<休憩>
14:00-15:30	90	演習「グループ報告」 ファシリテーター：野尻 由香氏（常盤大学 教授） 他
15:40-16:00	20	修了式 臺 有桂 全国保健師教育機関協議会会長（神奈川県立保健福祉大学 教授）

◆◆公衆衛生看護学を教授する教員の教育ラダー◆◆

レベル	1 A	1 B	2	3 A	3 B
役割・責任	授業：単発試行・補佐 実習：継続的指導下	授業：単元責任 実習：頻回指導下	授業：科目責任 実習：時々指導下・自立	授業：複数科目責任 実習：自立・指導	授業：カリキュラム責任 実習：開発・自立・指導
必須の仕事経験	授業単発試行経験 自分の教育評価研究	授業単元責任遂行経験 単元の教育評価研究	授業科目責任遂行経験 科目の教育評価研究	科目の教育評価研究 継続指導経験	カリキュラム開発・管理経験 カリキュラム評価研究
必須の研修 (教育力)	教育学/FD/専門 基礎研修	教育学/FD/専門 初級研修	教育学/FD/専門 中級研修	教育学/FD/専門 上級研修	教育学/FD/専門 ベテラン研修
求められる資格 学位	学士・修士	修士	博士	博士	博士
必要経験年数(目安)	0年～2年	1年～5年			